

令和3年度 第2回 名西高等学校学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和3年12月16日(木) 午後2時から午後3時40分まで

2 場 所 名西高等学校 会議室

3 会 議

(1) 授業参観(普通科・芸術科)

日本史A(35HR) 近藤先生→国語総合(11HR) 三浦先生
→油絵(25HR) →日本画(25HR) →デザイン(25HR)
→地学基礎(21HR) 竹田先生→漢字の書(24HR) 板東先生
→彫刻(25HR) →演奏研究(24HR) 上原先生

(2) 協議

① 名西高校の現状について

臼井学校長が、プロジェクターで本校のホームページを映して、7月以降の生徒の部活動や芸術科の成果及び第1回藤波発表会(総合的な探究の時間)等について説明をした。

② 今後の地域連携・令和4年度の教育活動・各委員からの提言等について

(ア) GIGAスクール構想において、生徒一人1台タブレットの導入のため教員の研修や教材研究の負担は増えているのではないか。

(学校側)

メタモジ等のタブレットを使っての研修機会を放課後に増やし、教員の知識や使い方を共有する時間を作っている。また、徳島県立総合教育センターのホームページに生徒一人1台タブレットの動画を掲載している。動画(全日制と定時制)を紹介して、タブレットの使っている様子を見ていただいた。

(イ) タブレットを使っての授業は教員一人で行えるのか。

ZOOMを使っての地域の人との交流等地域連携の可能性はもっと広がるのではないか

(学校側)

教員も勉強中で、生徒からもヒントをもらいながら様々なことを現在研究しているところである。

地域連携に関しては、コロナ以前は幼稚園・小学校・中学校・老健

施設との連携を行っていたので、今後も機会を見て再開したい。

(委員側)

(ウ) 教育現場と地域との連携はもっと活発にできないか。

(委員側)

防犯パトロールなど地道に行っているが、取り組みのアピールを今後はしっかり行っていきたい。名西高校の生徒さんには地域のイベントに参加していただき大変盛り上げてもらっている。普通科志望の中学生に箏曲部の活躍を知ってもらえるようにしたい。

(エ) 名西高校の進学説明会に名西高校生にも来てもらってできないか。総合的な学習の時間に来てもらって中学生を教えてもらったり一緒に何かをするともっと良さを感じてもらえるのではないか。

(学校側)

中学生や地域の方たちに向けてアピールの仕方を検討していきたい。